

# 魚沼地域の専用銘柄肥料のご紹介②

今回は、6月以降に施用する追肥肥料のご紹介です。JAでは地域専用銘柄に加え、有機100%肥料や省力投げ込み肥料と様々取り扱っております。

追肥は、米の品質に大きな影響を与えますので、稲姿を見た中でしっかり散布しましょう。



6月下旬～  
7月上旬

## 魚沼ロマン グルメエース

追肥に必要なりん酸・苦土・ケイ酸に加え、微量元素を配合した中間追肥肥料。登熟向上や倒伏軽減が期待できます。

標準施肥量 20～40kg/10a

単位：%

りん酸	ケイ酸	苦土	微量元素
6	16	10	Mn・B・Cu・Fe



有機40%  
穂肥

## 魚沼ロマン 有機穂肥

有機由来窒素を40%配合した、減化学肥料栽培向け穂肥肥料。NPKに加え、苦土を配合しているため美味しい米づくりに適しています。

標準施肥量 10kg前後/10a

単位：%

窒素	うち、有機由来窒素	りん酸	加里	苦土
10	4	4	12	2



有機  
100%

## 有機アグレット825eco

有機100%肥料。減化学肥料栽培向け肥料。原料に「ひまし油粕」を配合し、従来品（有機アグレット816）よりコスト抑制をはかった。

元肥にも追肥にも使用可能。

標準施肥量 12kg前後/10a（穂肥1回あたり）

単位：%

窒素	うち、有機由来窒素	りん酸	加里
8	8	2	5

投げ込み  
省力

## ファイト・アップ



簡単投げ込みの省力化資材。稲の毛細根の充実が肥料吸収率を高め、倒伏に強い稲体を作る。同時に食味・歩留まりを向上。

標準施肥量 50g×10錠/10a